

「HIV 感染症・エイズに関する世論調査」の概要

平成 30 年 3 月

内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者 3,000人 有効回収数 1,671人（回収率55.7%）
調査時期	平成30年1月11日～1月21日（調査員による個別面接聴取）
調査目的	HIV 感染症・エイズに関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	HIV 感染症・エイズに関する認識 HIV 検査・相談
調査実績	「エイズに関する世論調査」 （平成12年12月、7年5月、3年5月、昭和62年5月）

（平成18年度の調査から、調査対象者に調査主体が「内閣府」であることを提示した上で実施。）

その他	平成28年度から調査対象者の年齢を18歳以上に引き下げているため、昭和62年、平成3年、7年調査（20歳以上を対象）及び平成12年調査（15歳以上を対象）との単純な比較には注意を要する。
-----	---

1 HIV感染症・エイズに関する認識

(1) HIVとエイズの関係の認識

問1 HIVとエイズについてどのように理解していましたか。この中から1つだけお答えください。(資料)

- ・関係ないものだと思っていた 11.3%
- ・同じことを意味すると思っていた 36.9%
- ・違うものであることはなんとなく知っていたが、詳しくはわからなかった 26.0%
- ・正しく理解していた 19.8%

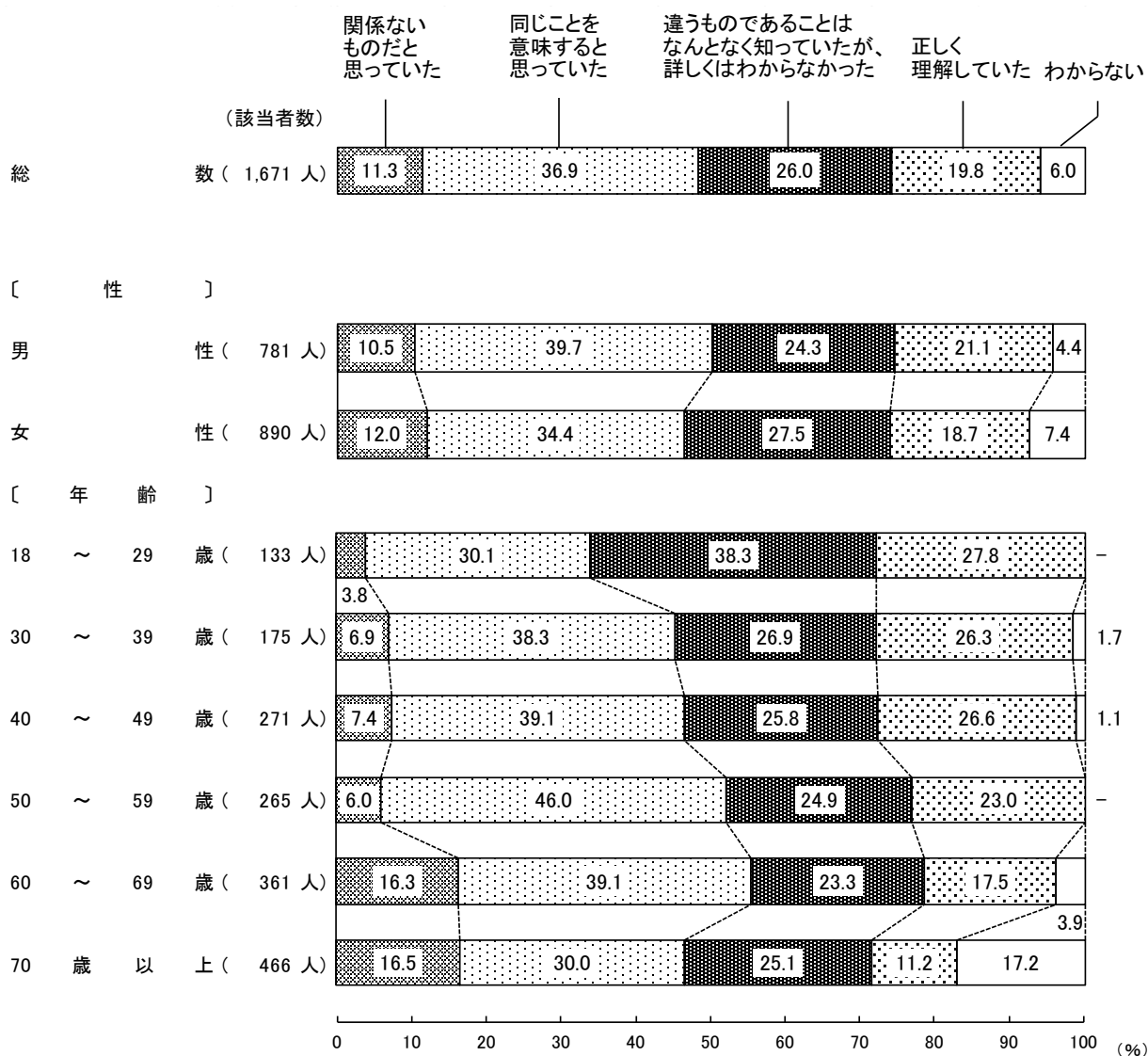


表1 HIVとエイズの関係の認識

	該 当 者 数	い た 関 係 な い も の だ と 思 っ て	思 っ て い た 同 じ こ と を 意 味 す と	詳 し く は わ か ら な か つ た が、 違 う も の で あ る こ と は	正 し く 理 解 し て い た	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
総 〔 性 〕 男 女 〔 年 齢 〕 18 ～ 29 歳 30 ～ 39 歳 40 ～ 49 歳 50 ～ 59 歳 60 ～ 69 歳 70 歳 以 上	1,671 781 890 133 175 271 265 361 466	11.3 10.5 12.0 3.8 6.9 7.4 6.0 16.3 16.5	36.9 39.7 34.4 30.1 38.3 39.1 46.0 39.1 30.0	26.0 24.3 27.5 38.3 26.9 25.8 24.9 23.3 25.1	19.8 21.1 18.7 27.8 26.3 26.6 23.0 17.5 11.2	6.0 4.4 7.4 - 1.7 1.1 - 3.9 17.2

【資料】

HIV（エイ・アイ・ブイ）とはエイズの原因となるウイルスの名前のことで、エイズとは、HIV（エイ・アイ・ブイ）に感染したことで免疫力が低下して病気を発症した状態のことをいいます。

(2) エイズの印象

問2 あなたはエイズについてどのような印象をお持ちですか。あてはまるものをこの中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

- ・ 死に至る病である 52.1%
- ・ 原因不明で治療法がない 33.6%
- ・ 特定の人達にだけ関係のある病気である 19.9%
- ・ どれにもあてはまらず、不治の特別な病だとは思っていない 15.7%
- ・ 毎日大量の薬を飲まなければならない 13.8%

(複数回答)

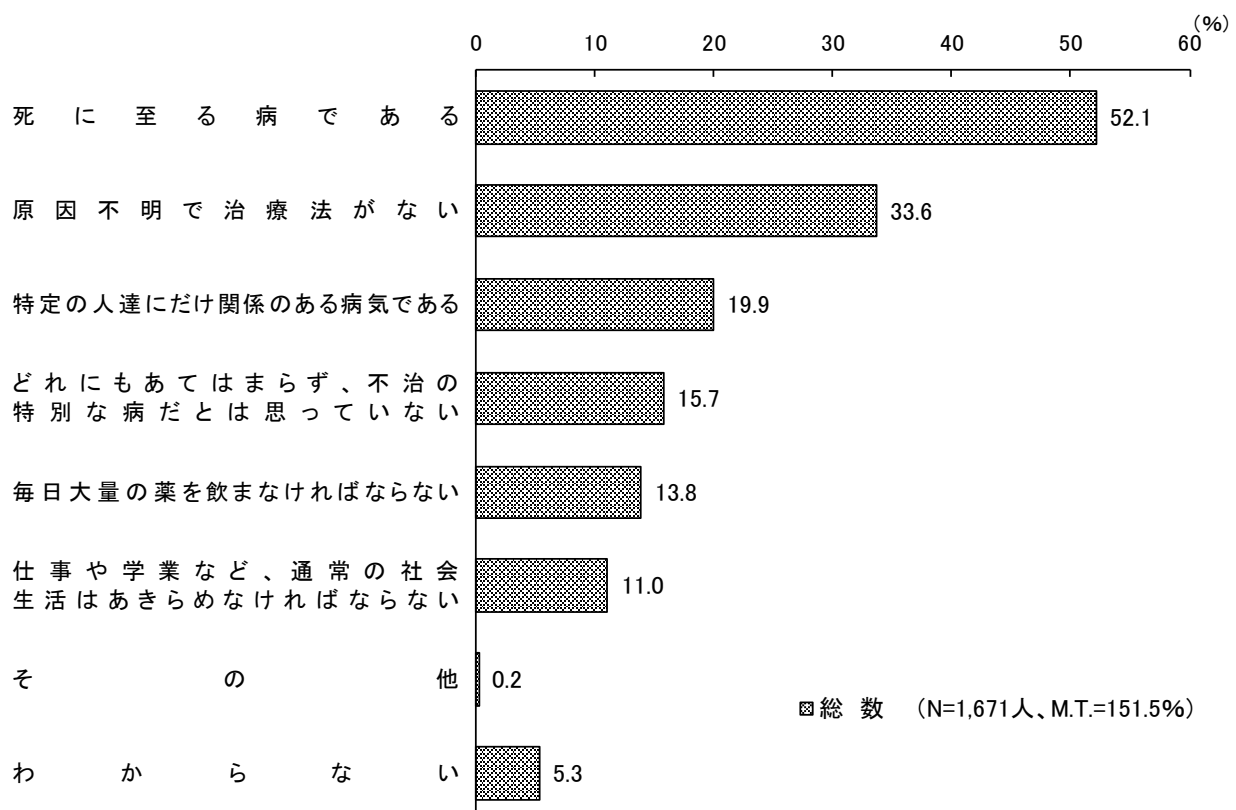


表2 エイズの印象

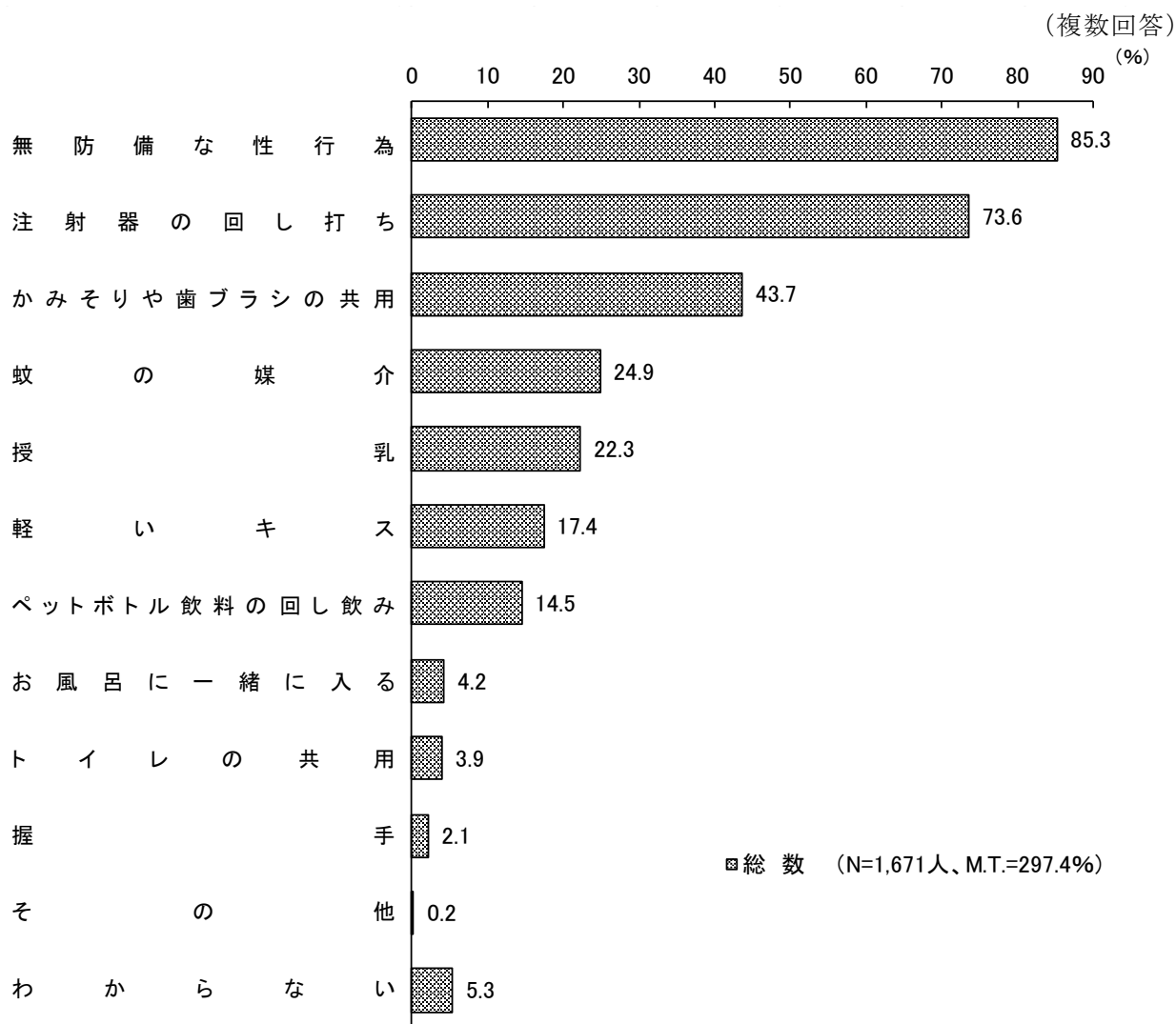
(複数回答)

	該 当 者 数	死 に 至 る 病 で あ る	原 因 不 明 で 治 療 法 が な い	特 定 の 人 達 に だ け 関 係 の あ る 病 気 で あ る	ど れ に も あ て は ま ら ず 、 不 治 の 特 別 な 病 だ と は 思 っ て い な い	毎 日 大 量 の 薬 を 飲 ま な け れ ば な ら な い	社 会 生 活 は あ き ら め な け れ ば な ら な い	仕 事 や 学 業 な ど 、 通 常 の 生 活 に あ き ら め な け れ ば な ら な い	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 性 〕 数	1,671	52.1	33.6	19.9	15.7	13.8	11.0	0.2	5.3	151.5	
男	781	51.5	36.2	20.6	15.7	14.2	10.6	0.1	4.6	153.6	
女	890	52.6	31.2	19.3	15.7	13.5	11.2	0.2	5.8	149.7	
〔 年 齢 〕											
18 ～ 29 歳	133	51.1	39.1	22.6	16.5	18.0	12.0	-	1.5	160.9	
30 ～ 39 歳	175	59.4	38.9	11.4	14.3	21.1	13.1	0.6	1.7	160.6	
40 ～ 49 歳	271	56.5	39.5	15.5	19.2	15.1	10.3	0.4	1.5	157.9	
50 ～ 59 歳	265	55.8	32.5	18.5	17.7	13.6	10.9	-	0.4	149.4	
60 ～ 69 歳	361	51.2	32.7	24.1	16.6	16.1	14.4	0.3	3.3	158.7	
70 歳 以 上	466	45.5	27.9	22.5	12.2	7.5	7.5	-	14.2	137.3	

(3) HIV感染の原因

問3 HIV感染者から、HIVが感染する原因は何だと思えますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

	(上位5項目)
・無防備な性行為	85.3%
・注射器の回し打ち	73.6%
・かみそりや歯ブラシの共用	43.7%
・蚊の媒介	24.9%
・授乳	22.3%



(注) 上記選択肢のうち、HIVが感染する原因は「無防備な性行為」、「注射器の回し打ち」、「かみそりや歯ブラシの共用」、「授乳」。

表3 HIV感染の原因

(複数回答)

	該 当 者 数	無 防 備 な 性 行 為	注 射 器 の 回 し 打 ち	か み そ り や 歯 ブ ラ シ の 共 用	蚊 の 媒 介	授 乳	軽 い キ ス	ペ ット ボ ト ル 飲 料 の 回 し 飲 み	お 風 呂 に 一 緒 に 入 る	ト イ レ の 共 用	握 手	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.) %
総 数 〔 性 〕	1,671	85.3	73.6	43.7	24.9	22.3	17.4	14.5	4.2	3.9	2.1	0.2	5.3	297.4
男 性	781	86.4	75.2	42.6	23.2	20.7	18.1	12.5	4.2	4.9	2.4	0.1	3.8	294.2
女 性	890	84.3	72.2	44.7	26.4	23.6	16.9	16.2	4.3	3.0	1.8	0.3	6.5	300.2
〔 年 齢 〕														
18～29歳	133	91.0	77.4	33.8	35.3	30.8	18.0	13.5	6.8	2.3	0.8	-	1.5	311.3
30～39歳	175	90.9	86.3	47.4	34.3	22.9	12.6	9.7	2.9	4.0	1.1	-	-	312.0
40～49歳	271	90.0	86.3	50.9	31.7	28.0	13.7	8.9	3.0	1.8	1.5	0.4	-	316.2
50～59歳	265	92.5	85.7	57.7	23.0	23.8	15.8	15.5	2.6	3.8	1.5	0.4	0.4	322.6
60～69歳	361	85.6	75.3	48.5	24.7	23.5	20.2	17.7	4.2	3.3	1.4	0.3	3.0	307.8
70歳以上	466	74.5	52.1	29.4	15.7	14.4	20.0	16.7	5.8	6.0	4.1	0.2	15.9	254.7

表3-参考 エイズ感染経路の周知度

平成12年12月調査

	該 当 者 数	知 つ て い る	知 ら な い	わ か ら な い
	人	%	%	%
(1) 患者や感染者との性行為	3,483	96.4	2.1	1.6
(2) 患者や感染者とのかみそりや歯ブラシの共用	3,483	61.2	32.2	6.6
(3) 患者や感染者との注射器の回し打ち	3,483	88.8	7.3	3.8
(4) 患者や感染者の授乳	3,483	51.5	36.7	11.8
(5) 患者や感染者の出産	3,483	68.4	22.3	9.3

(注) 「エイズの原因となるウイルスの感染は、「～」によって感染する可能性があることを知っていますか。それとも知らないですか。」と「 」の中を読みかえて順次聞いている。

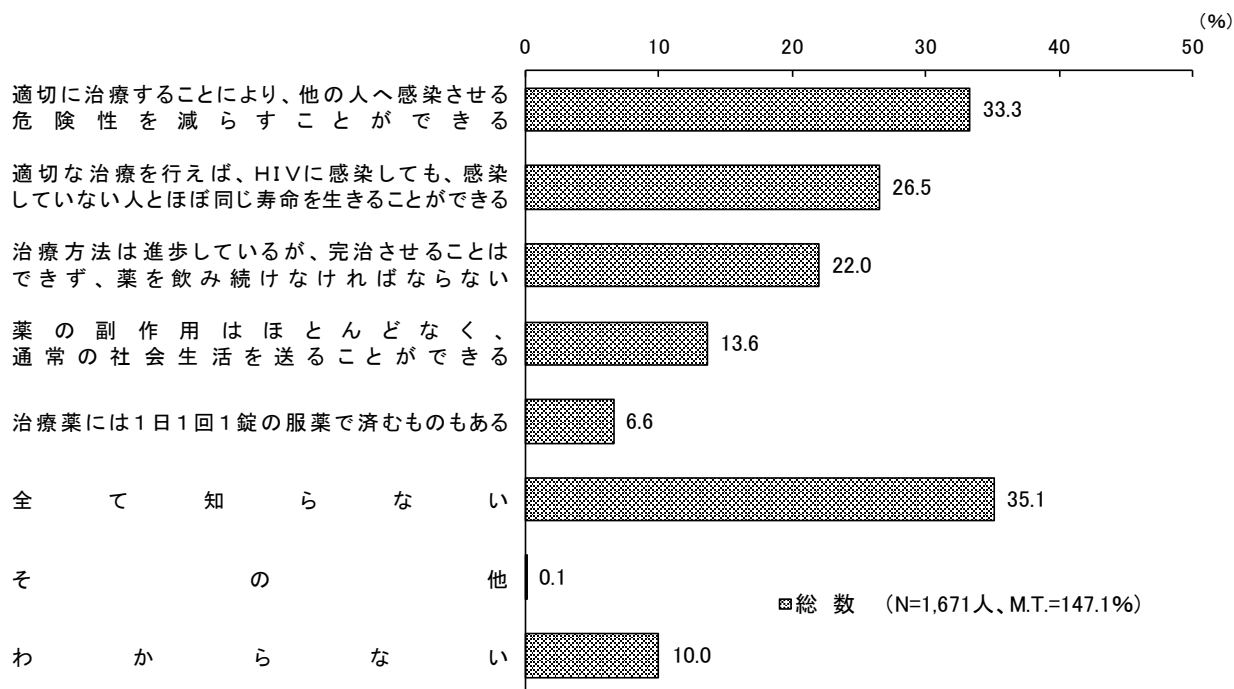
(4) HIV・エイズの最新情報の認知度

問4 HIVやエイズの治療方法は急速に進歩していますが、あなたはHIV・エイズに関する最新の情報を知っていますか。知っているものをこの中からいくつでもあげてください。
(複数回答)

(上位3項目)

- ・適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる 33.3%
- ・適切な治療を行えば、HIVに感染しても、感染していない人とほぼ同じ寿命を生きることができる 26.5%
- ・治療方法は進歩しているが、完治させることはできず、飲み続けなければならない 22.0%
- ・全て知らない 35.1%
- ・わからない 10.0%

(複数回答)



2 HIV検査・相談

(1) HIVに感染したと思った場合の行動

問5 もし仮に、あなたご自身がHIVに感染したかもしれないと思った場合、どのような行動をとると思いますか。この中から1つだけお答えください。

- ・診療所や病院で相談する 34.1%
- ・保健所などの相談窓口で相談する 19.9%
- ・診療所や病院で検査を受ける 26.6%
- ・保健所で検査を受ける 14.1%
- ・民間協力団体（NGO・ボランティア）の相談窓口で相談する 1.2%
- ・何もしない 1.2%

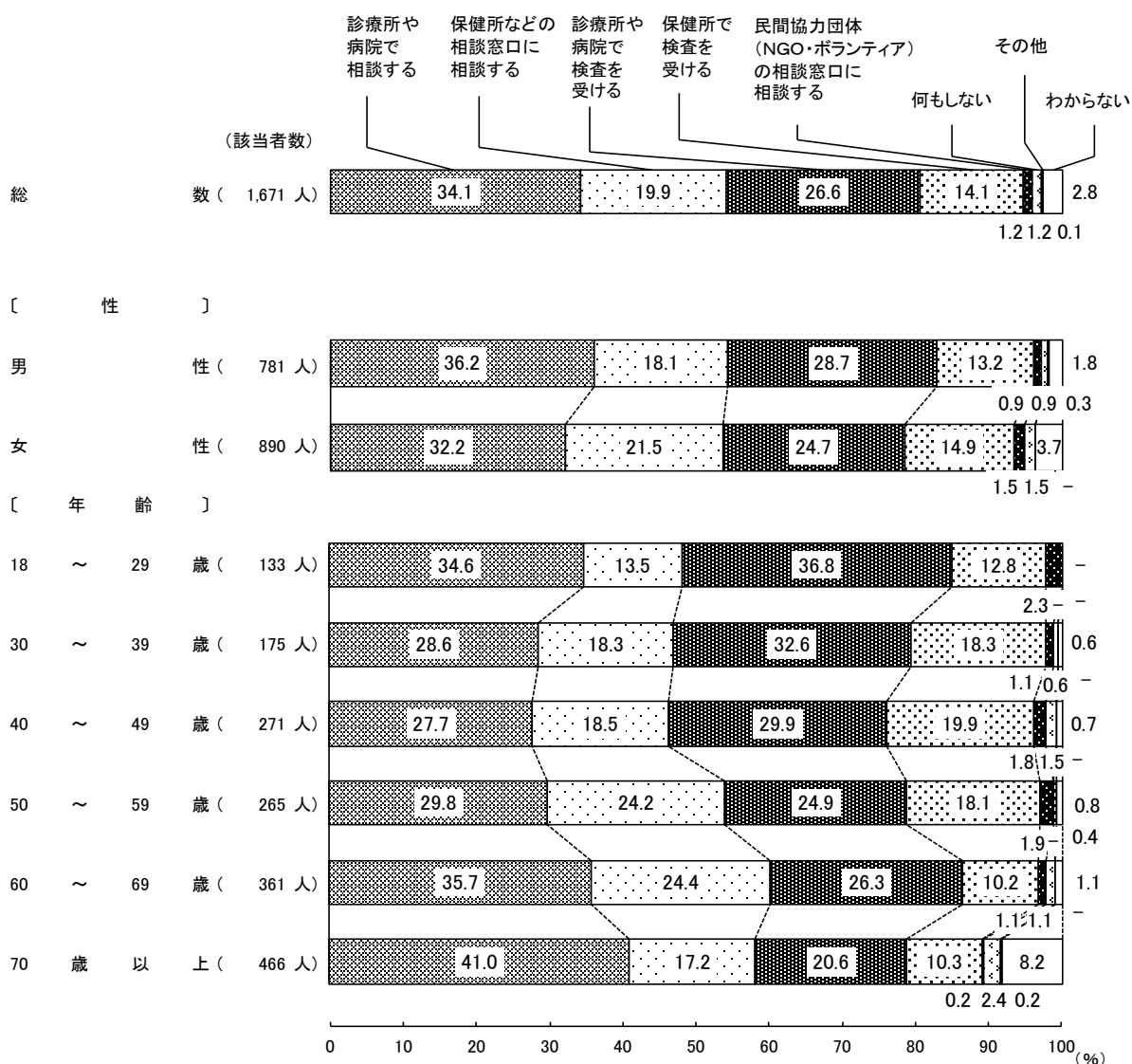


表5 HIVに感染したと思った場合の行動

	該 当 者 数	診 療 所 や 病 院 で 相 談 す る	保 健 所 な ど の 相 談 窓 口 に	診 療 所 や 病 院 で 検 査 を 受 け る	保 健 所 で 検 査 を 受 け る	民 間 協 力 団 体 (N G O ・ ボ ラ ン テ ィ ア) の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	何 も し な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1,671	34.1	19.9	26.6	14.1	1.2	1.2	0.1	2.8
〔 性 〕									
男 性	781	36.2	18.1	28.7	13.2	0.9	0.9	0.3	1.8
女 性	890	32.2	21.5	24.7	14.9	1.5	1.5	-	3.7
〔 年 齢 〕									
18 ～ 29 歳	133	34.6	13.5	36.8	12.8	2.3	-	-	-
30 ～ 39 歳	175	28.6	18.3	32.6	18.3	1.1	0.6	-	0.6
40 ～ 49 歳	271	27.7	18.5	29.9	19.9	1.8	1.5	-	0.7
50 ～ 59 歳	265	29.8	24.2	24.9	18.1	1.9	-	0.4	0.8
60 ～ 69 歳	361	35.7	24.4	26.3	10.2	1.1	1.1	-	1.1
70 歳 以 上	466	41.0	17.2	20.6	10.3	0.2	2.4	0.2	8.2

表5-参考 自分がエイズに感染した場合の対処

	該 当 者 数	医 院 や 病 院 で 相 談 す る	保 健 所 な ど の 相 談 窓 口 に	医 院 や 病 院 で 検 査 を 受 け る	保 健 所 で 検 査 を 受 け る	民 間 協 力 団 体 (N G O ・ ボ ラ ン テ ィ ア) の 相 談 窓 口 に 相 談 す る	な に も し な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	36.5	10.9	33.0	13.8	1.1	1.5	0.3	2.9

(注) 「万一、仮にあなたがエイズの原因となるウイルスに感染したかもしれないと思った場合どうすると思いますか。この中から一つあげてください。」と聞いている。

(2) 保健所での匿名・無料のH I V検査の認知度

問6 HIV検査は全国の保健所において、匿名でまた、無料で受けることができますが、あなたはこのことを知っていますか。それとも知りませんか。

- ・知っている 52.0%
- ・知らない 48.0%

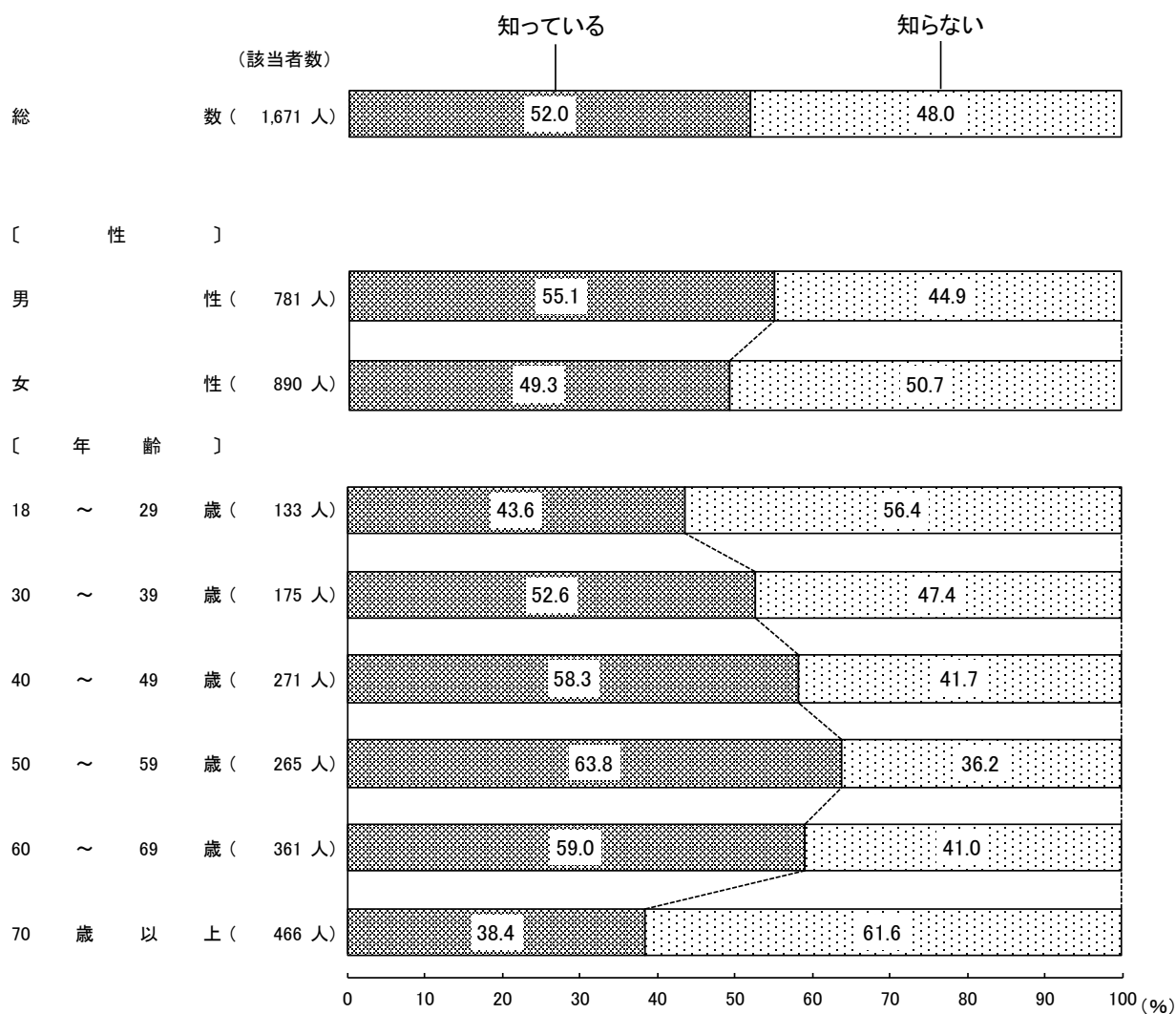


表6 保健所での匿名・無料のH I V検査の認知度

		該 当 者 数	知 っ て い る	知 ら な い		
		人	%	%		
総 〔 性 〕	数	1,671	52.0	48.0		
男 性	性	781	55.1	44.9		
女 性	性	890	49.3	50.7		
〔 年 齢 〕						
18	～	29	歳	133	43.6	56.4
30	～	39	歳	175	52.6	47.4
40	～	49	歳	271	58.3	41.7
50	～	59	歳	265	63.8	36.2
60	～	69	歳	361	59.0	41.0
70	歳	以 上		466	38.4	61.6

表6－参考 保健所におけるエイズの匿名・無料検査の周知度

	該 当 者 数	匿 名 で 受 け る こ と が で き る	無 料 で 受 け る こ と が で き る	匿 名 と 無 料 で 受 け る こ と が で き る	知 ら な い	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	27.1	5.1	21.8	44.4	1.6

(注) 「エイズ検査は、全国の保健所において、匿名で、また、無料で受けることができますが、あなたは、このことを知っていますか。それとも知りませんか。この中から一つあげてください。」と聞いている。

(3) 保健所でH I V検査を受けやすくするために重要なこと

問7 あなたは、保健所でのH I V検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(複数回答)

(上位5項目)

- ・匿名・無料で受けられることの周知 70.4%
- ・プライバシーの保護 65.7%
- ・十分な説明 41.9%
- ・適切な医療機関の情報提供 37.5%
- ・休日検査の実施 36.1%

(複数回答)

(%)

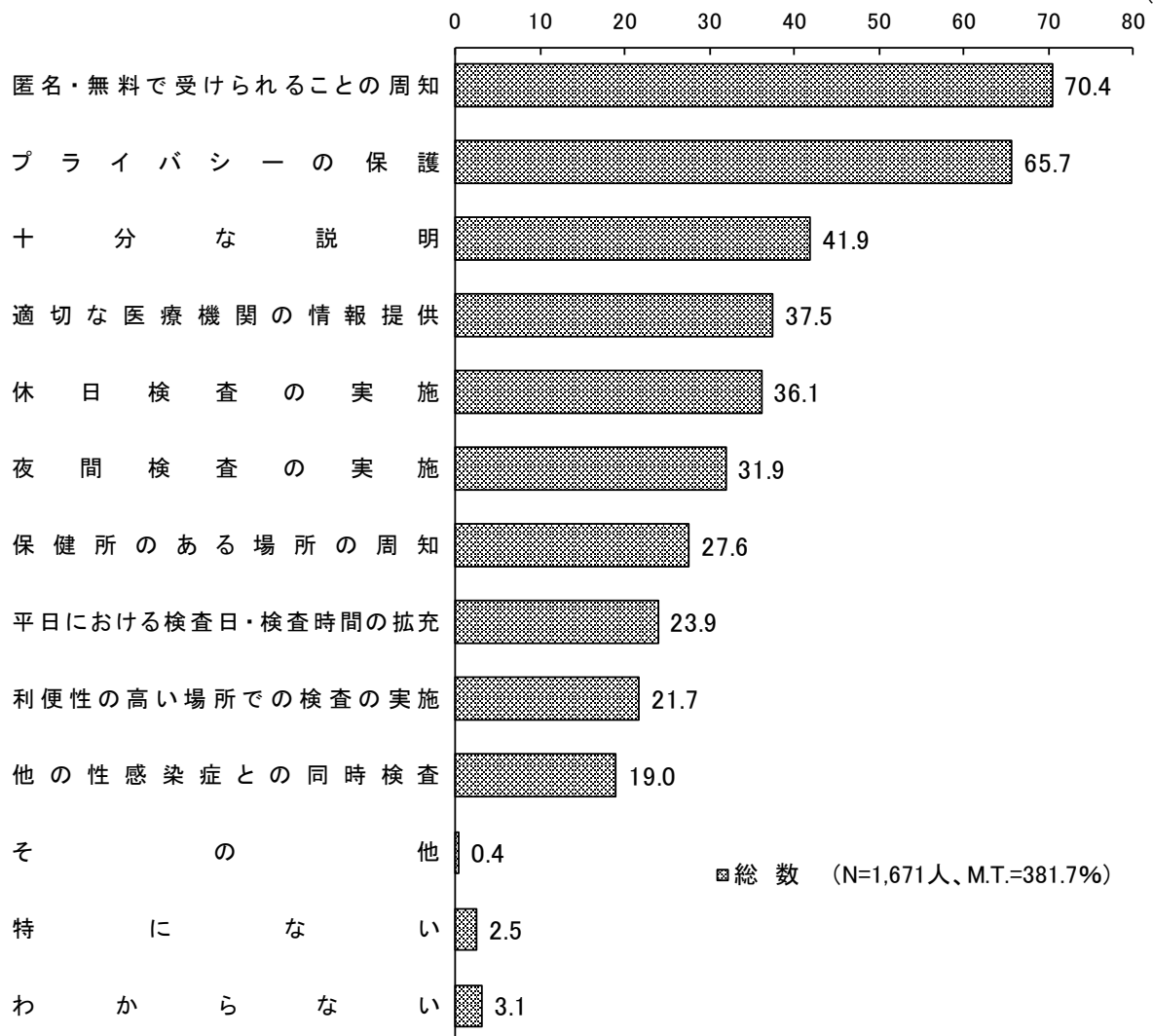


表7 保健所でH I V検査を受けやすくするために重要なこと

(複数回答)

	該 当 者 数	匿名・無料 の周知で受け られること	プ ラ イ バ シ ー の 保 護	十 分 な 説 明	適 切 な 医 療 機 関 の 情 報 提 供	休 日 検 査 の 実 施	夜 間 検 査 の 実 施	保 健 所 の あ る 場 所 の 周 知	時 間 の 拡 充	平 日 に お け る 検 査 日 ・ 検 査 の 実 施	利 便 性 の 高 い 場 所 で の 検 査 の 実 施	他 の 性 感 染 症 と の 同 時 検 査	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数 〔 性 〕	1,671	70.4	65.7	41.9	37.5	36.1	31.9	27.6	23.9	21.7	19.0	0.4	2.5	3.1	381.7	
男 性	781	68.5	63.3	38.9	35.5	35.0	30.0	26.0	21.5	21.6	17.0	0.5	1.8	2.9	362.5	
女 性	890	72.1	67.9	44.5	39.2	37.2	33.6	29.0	26.1	21.7	20.8	0.3	3.0	3.3	398.7	
〔 年 齢 〕																
18～29歳	133	73.7	64.7	51.9	40.6	39.1	36.1	36.8	24.1	21.1	22.6	-	-	-	410.5	
30～39歳	175	75.4	68.6	49.1	37.1	52.0	44.0	36.6	36.6	26.9	26.3	0.6	-	-	453.1	
40～49歳	271	80.1	75.6	46.1	40.2	49.4	45.8	28.0	26.9	22.9	23.2	0.4	-	-	438.7	
50～59歳	265	78.9	78.9	47.5	46.0	49.1	39.6	27.5	29.4	26.8	21.5	0.4	0.4	1.1	447.2	
60～69歳	361	67.9	69.0	44.9	41.6	30.2	28.5	24.1	22.2	24.1	17.5	0.3	1.4	0.8	372.3	
70歳以上	466	59.2	49.1	28.3	27.0	18.9	16.3	24.0	15.7	14.4	12.7	0.6	7.5	9.9	283.7	

表7-参考 保健所におけるエイズ検査への要望

(複数回答)

	該 当 者 数	プ ラ イ バ シ ー の 保 護	十 分 な 説 明	適 切 な 対 応	休 日 検 査 の 実 施	適 切 な 医 療 機 関 の 情 報 提 供	夜 間 検 査 の 実 施	検 査 日 の 増 加	受 付 時 間 の 延 長	保 健 所 の あ る 場 所 の 周 知	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成12年12月調査	3,483	64.8	39.1	31.5	23.8	23.5	18.9	16.3	13.4	12.4	1.4	10.3	255.4

(注) 「あなたは、保健所におけるエイズ検査について、どのような要望がありますか。この中からいくつかもあげてください。」と聞いている。

H I V 感染症・エイズに関する世論調査

平成 30 年 1 月

調査時期：平成 30 年 1 月 11 日から平成 30 年 1 月 21 日
調査対象：全国 18 歳以上の日本国籍を有する者 3,000 人
有効回収数(率)：1,671 人 (55.7%)

1 HIV 感染症・エイズに関する認識

(【資料】を提示して、調査対象者によく読んでもらってから、以下の質問を行う。)

【資料】

H I V (エイ・アイ・ブイ) とはエイズの原因となるウイルスの名前のことで、エイズとは、H I V (エイ・アイ・ブイ) に感染したことで免疫力が低下して病気を発症した状態のことをいいます。

Q 1 【回答票 1】H I V とエイズについてどのように理解していましたか。

この中から 1 つだけお答えください。

- (11.3) (ア) 関係ないものだと思っていた
- (36.9) (イ) 同じことを意味すると思っていた
- (26.0) (ウ) 違うものであることはなんとなく知っていたが、詳しくはわからなかった
- (19.8) (エ) 正しく理解していた
- (6.0) (オ) わからない

Q 2 【回答票 2】あなたはエイズについてどのような印象をお持ちですか。あてはまるものをこの中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (52.1) (ア) 死に至る病である
- (33.6) (イ) 原因不明で治療法がない
- (19.9) (ウ) 特定の人達にだけ関係のある病気である
- (13.8) (エ) 毎日大量の薬を飲まなければならない
- (11.0) (オ) 仕事や学業など、通常の社会生活はあきらめなければならない
- (15.7) (カ) どれにもあてはまらず、不治の特別な病だとは思っていない
- (0.2) (キ) その他 ()
- (5.3) (ク) わからない (M.T.=151.5)

Q 3 【回答票 3】H I V 感染者から、H I V が感染する原因は何だと思えますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (2.1) (ア) 握手
- (17.4) (イ) 軽いキス
- (85.3) (ウ) 無防備な性行為
- (43.7) (エ) かみそりや歯ブラシの共用
- (4.2) (オ) お風呂に一緒に入る
- (3.9) (カ) トイレの共用
- (14.5) (キ) ペットボトル飲料の回し飲み
- (73.6) (ク) 注射器の回し打ち
- (24.9) (ケ) 蚊の媒介
- (22.3) (コ) 授乳
- (0.2) (ク) その他 ()
- (5.3) (コ) わからない (M.T.=297.4)

Q 4 【回答票 4】 HIVやエイズの治療方法は急速に進歩していますが、あなたはHIV・エイズに関する最新の情報を知っていますか。知っているものをこの中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (6. 6) (ア) 治療薬には1日1回1錠の服薬で済むものもある
- (13. 6) (イ) 薬の副作用はほとんどなく、通常の社会生活を送ることができる
- (26. 5) (ウ) 適切な治療を行えば、HIVに感染しても、感染していない人とはほぼ同じ寿命を生きることができる
- (33. 3) (エ) 適切に治療することにより、他の人へ感染させる危険性を減らすことができる
- (22. 0) (オ) 治療方法は進歩しているが、完治させることはできず、薬を飲み続けなければならない
- (35. 1) (カ) 全て知らない
- (0. 1) その他 ()
- (10. 0) わからない (M.T.=147.1)

2 HIV検査・相談

Q 5 【回答票 5】 もし仮に、あなたご自身がHIVに感染したかもしれないと思った場合、どのような行動をとると思いますか。この中から1つだけお答えください。
(書籍やインターネットなどで調べた後の次の段階の行動を問うもの。)

- (34. 1) (ア) 診療所や病院で相談する
- (19. 9) (イ) 保健所などの相談窓口で相談する
- (26. 6) (ウ) 診療所や病院で検査を受ける
- (14. 1) (エ) 保健所で検査を受ける
- (1. 2) (オ) 民間協力団体 (NGO・ボランティア) の相談窓口で相談する
- (1. 2) (カ) 何もしない
- (0. 1) その他 ()
- (2. 8) わからない

Q 6 HIV検査は全国の保健所において、匿名でまた、無料で受けることができますが、あなたはこのことを知っていますか。それとも知りませんか。

- (52. 0) 知っている
- (48. 0) 知らない

Q 7 【回答票 6】 あなたは、保健所でのHIV検査をより受けやすくするためにどのようなことが重要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。(M.A.)

- (70. 4) (ア) 匿名・無料で受けられることの周知
- (27. 6) (イ) 保健所のある場所の周知
- (21. 7) (ウ) 利便性の高い場所での検査の実施
- (65. 7) (エ) プライバシーの保護
- (23. 9) (オ) 平日における検査日・検査時間の拡充
- (31. 9) (カ) 夜間検査の実施
- (36. 1) (キ) 休日検査の実施
- (41. 9) (ク) 十分な説明
- (37. 5) (ケ) 適切な医療機関の情報提供
- (19. 0) (コ) 他の性感染症との同時検査
- (0. 4) その他 ()
- (2. 5) 特にない
- (3. 1) わからない (M.T.=381.7)